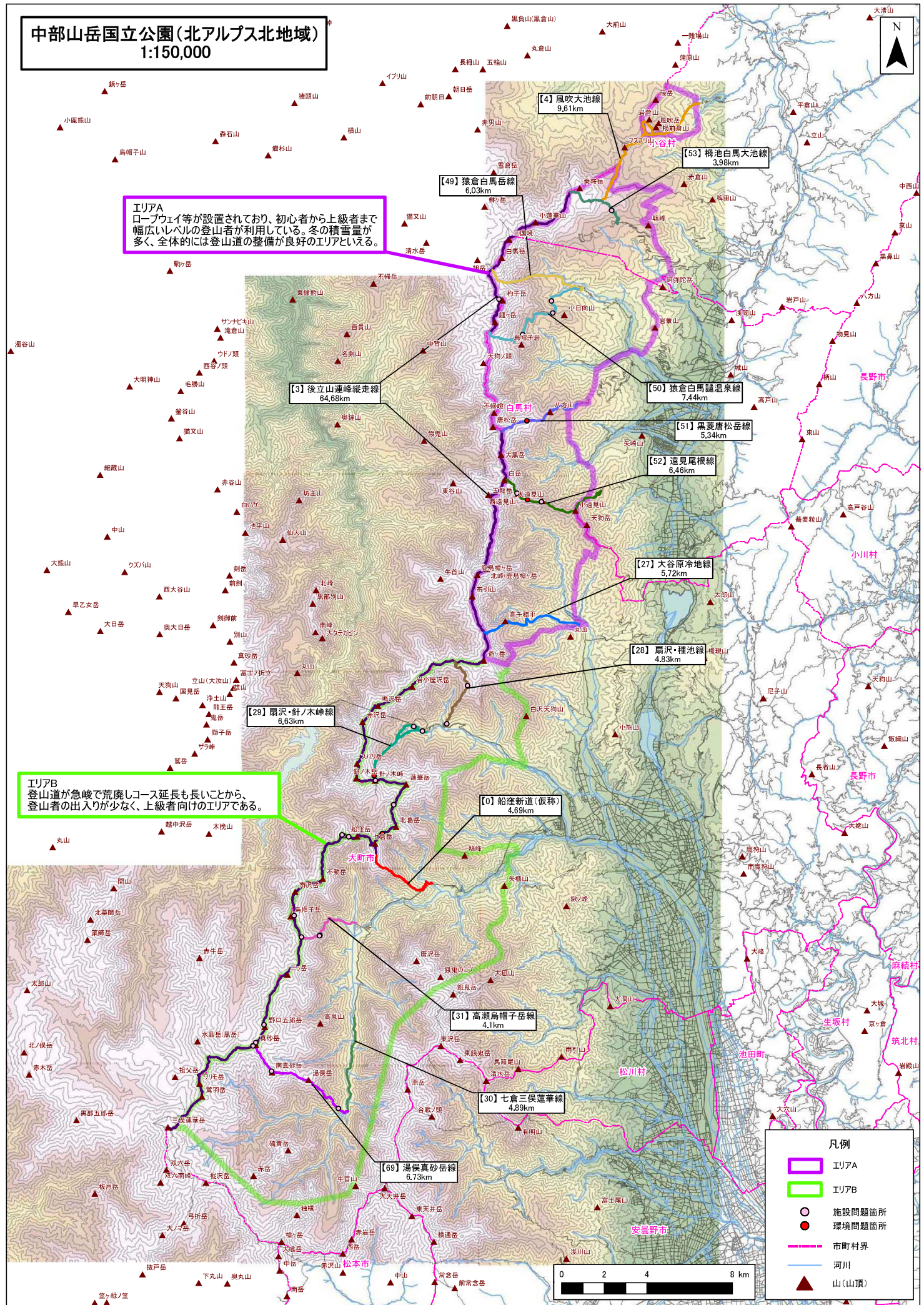


中部山岳国立公園(北アルプス北地域)
1:150,000

エリアA
ロープウェイ等が設置されており、初心者から上級者まで幅広いレベルの登山者が利用している。冬の積雪量が多く、全体的には登山道の整備が良好のエリアといえる。

エリアB
登山道が急峻で荒廃しコース延長も長いことから、登山者の出入りが少なく、上級者向けのエリアである。



凡例

- エリアA
- エリアB
- 施設問題箇所
- 環境問題箇所
- 市町村界
- 河川
- ▲ 山(山頂)

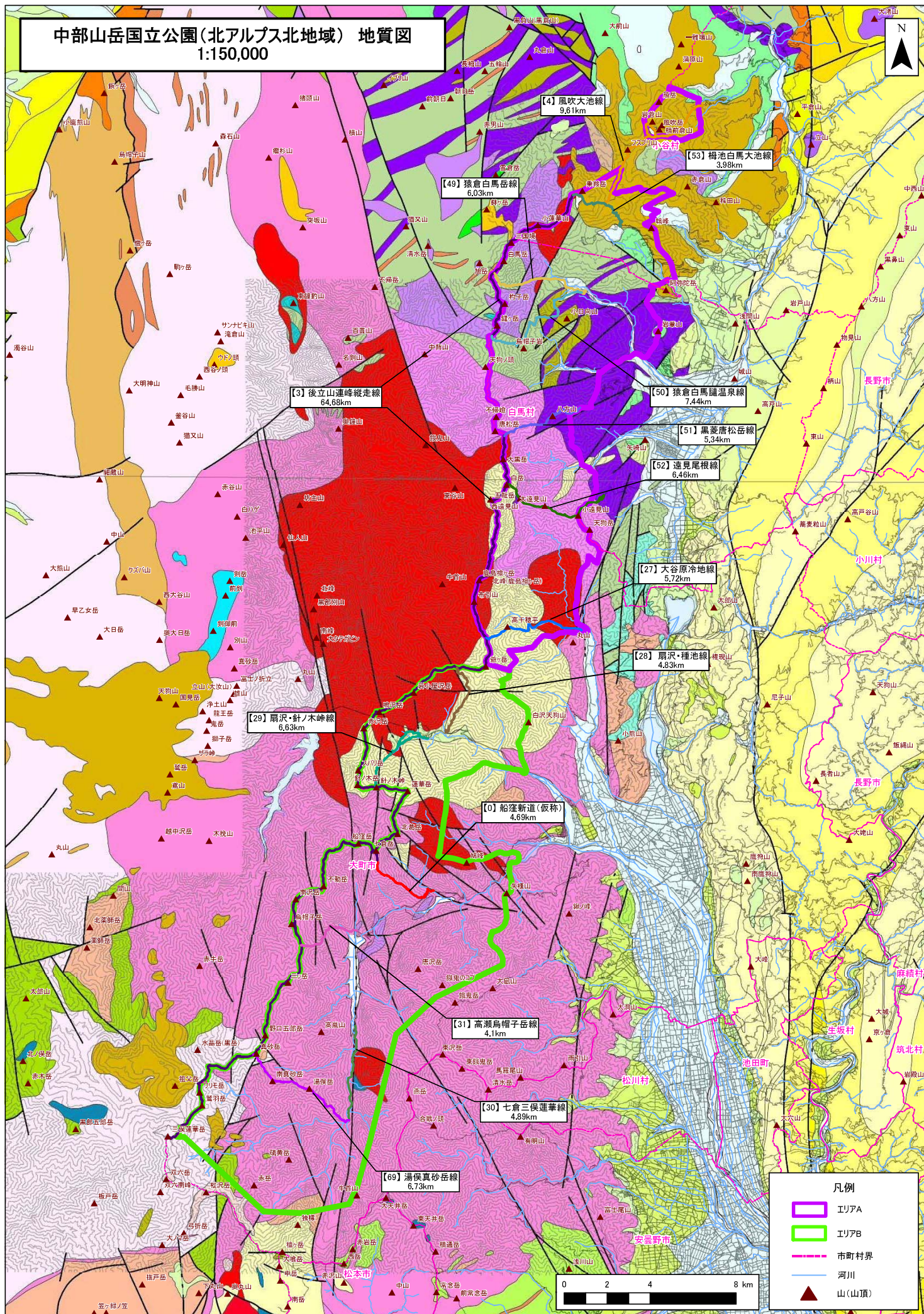
公園区分 - 国立

公園名 - 中部山岳 北アルプス北部

ゾーン	エリア A 爺ヶ岳以北	エリア B 爺ヶ岳以南-槍ヶ岳
地形・地質	地質は、古生界のオリストストローム、蛇紋岩、珪長岩、更新統の火山岩類からなる。爺ヶ岳は花崗岩類からなり、この地域の地質は多様である。	主に花崗岩類からなる。
植生・自然	冬の積雪が多いため、森林限界は下がって、2000m程となっている。このため豊かな高山植物帯が観られ、白馬岳のお花畑は有名である。	花崗岩の風化土で覆われているため、コマクサの群落が有名である。
登山レベル	ハイキングコースから残雪期の山スキーコース等初心者から上級者までが楽しめる。特に五竜岳から白馬の主稜線は険しく、不帰の剣やキレット等と呼ばれる上級者コースとなっている。	蓮華岳から烏帽子コースは道が荒れていたり、切れ落ちていたり、コースが長いことから上級者向きであり、日帰り登山は無理である。
施設整備状況 (トイレ、山小屋、道標)	全体的に登山道整備は良いが、白馬大雪渓コースは例外で、無雪期の雪渓状態でルートが一定でなく、変化する。両岸からの落石で危険なルートとなっており、近年事故が多発している。	道標や鎖場、梯子場は整備されていて問題ない。
その他	人気ルートは、ロープウェイが設置されていて手軽な榎池、八方尾根、五竜遠見尾根のコースである。	針ノ木雪渓ルートや爺ヶ岳ルートを除いて、あまり人気はない。

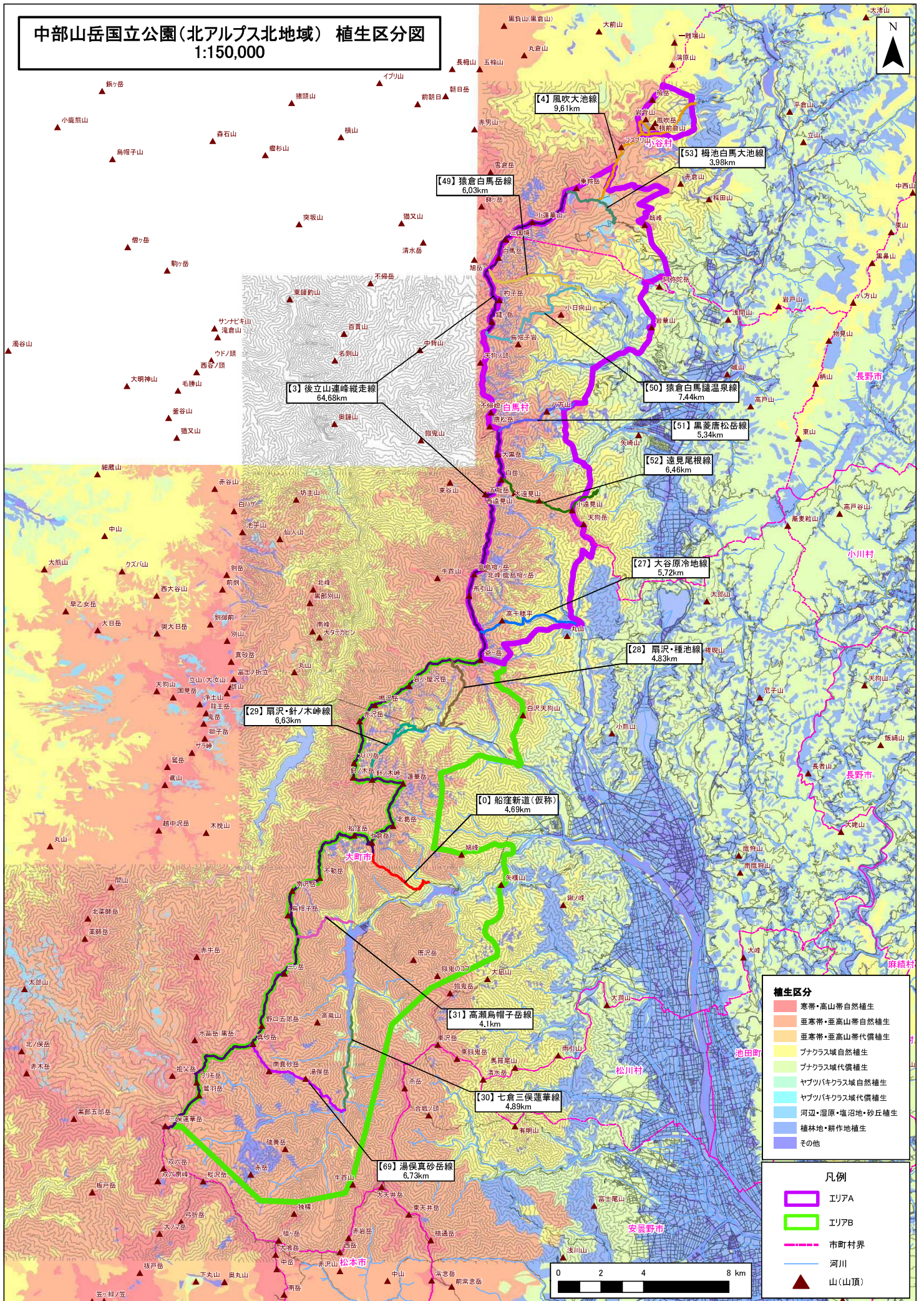
中部山岳国立公園(北アルプス北地域) 地質図

1:150,000



中部山岳国立公園(北アルプス北地域) 植生区分図

1:150,000



植生区分

- 寒帯・高山帯自然植生
- 亜寒帯・亜高山帯自然植生
- 亜寒帯・亜高山帯代償植生
- ブナクラス域自然植生
- ブナクラス域代償植生
- ヤブツバキクラス域自然植生
- ヤブツバキクラス域代償植生
- 河辺・湿原・塩沼地・砂丘植生
- 植林地・耕作地植生
- その他

凡例

- イリアA
- イリアB
- 市町村界
- 河川
- 山(山頂)

